

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ドキドキ ハロウィン
事業主体 (連絡先)	中野市商店会連合会 中野市中央1-7-2 信州中野商工会議所内
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	736,541円 (うち支援金: 524,000円)

事業内容

・子供や子供を持つ若い世代に人気のハロウィンイベントを商店街で行った。

- ① 仮装パレード
- ② トリック or トリート&キーワードラリー
- ③ 仮装コンテスト
- ④ お楽しみ抽選会
- ⑤ ワークショップ
- ⑥ メークコーナー
- ⑦ ゲームコーナー
- ⑧ ハロウィンディスプレイセミナー



【仮装パレード】

【目標・ねらい】

- ① 来街の促進
- ② 来店の促進

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 普段商店街を利用しない若い年齢層が、ハロウィンに参加したことで街の商店街及びお店に親しみを持つことができた。
- ② 参加者は入店したことの無い店に入る事で、その店の存在を知ることができ、次回の来店のきっかけをつくる事ができた。
- ③ ハロウィンディスプレイセミナーを実施したことで、参加店の販売促進やディスプレイに対する意識が向上した

※自己評価【B】

【理由】

参加者が目標よりすくなかったが大勢の方に商店街を知ってもらった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

当連合会が実施するイベントに個店が参加協力するのというのではなく個店がハロウィンイベントを上手に利用して来店につながるような宣伝や工夫をして、来街来店につながるイベントに発展させたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある